

社会技術革新学会 第5回学術総会

日時：2011年9月28日(水) 10:20～16:30

会場：学術総会センター 2階 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

営団地下鉄半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A8,9 出口

営団地下鉄東西線「竹橋」1b 出口

いずれも徒歩 3～5 分

《開催案内》

安全を信じて技術革新の成果を享受していた日本社会がその見直しを迫られる事態に追い込まれたのが、先の東日本大震災の結果でありそして福島原子力発電のもたらした状況であった。

こうした状況の中で今年度の学術総会は、技術革新や経営イノベーションが社会変革をもたらしている姿を論じるとともに、リスクの評価や管理の側面から問題提起を試みるため、個人発表のほか、2氏が講演を行う。

学会奨励賞記念講演

山崎徹氏「研究の工業化、私の成功と失敗の事例」

特別講演

放射線医学総合研究所 保田浩志氏「放射線のリスクと社会の混迷」

〈個人発表の内容など全体プログラムは次ページ〉

また、連携して直後の9月30日に開催する化学生物総合管理学会の学術総会においても、住友化学株式会社 佐藤雅之部長、シャープ株式会社 森本弘執行役員、国立感染症研究所 渡邊治雄所長、明治大学理工学部 向殿政男教授の4氏による化学物質、感染症そして製品がもたらすリスクの評価と管理に関する4件の講演を予定している。

技術革新と社会変革について、リスクの側面からも論じる機会として、多数の方々の参加を期待する。

詳細はホームページ <http://www.s-innovation.org/symposium-autumn.html> に掲載。

なお、9月30日の化学生物総合管理学会の学術総会の詳細は (<http://www.cbims.net>) で確認できます。

★参加登録：学会の会員以外の方も参加歓迎

★参加料：社会技術革新学会の会員は無料、会員外の方は1,000円負担。
(意見交換会費用は会員、非会員ともに2,000円。)

★参加申込み：①参加者氏名、②所属(勤務先など)、③意見交換会出欠を明記のうえ
E-mailにて学会事務局にご連絡ください。E-mail: jim2@s-innovation.org

社会技術革新学会

TEL: 03-5978-5096

(〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター内)

社会技術革新学会 第5回学術総会 プログラム

2011年9月28日(水) 於:学術総合センター

受付開始 9:45

午前の部		10:20～	
10:20～10:25		開会挨拶	(敬称略) 増田 優 社会技術革新学会会長
10:25～10:40		奨励賞伝達式 (対象者2名)	
10:40～11:25	[記念講演]	研究の工業化—私の成功と失敗の事例	山崎 徹 化学工学会 SCE・Net
11:30～11:55	[発表]	技術革新がもたらしたエネルギー革命—シェールガス革命を支えた4つの技術革新—	須藤 繁 帝京平成大学現代ライフ学部 経営マネージメント学科
11:55～12:20	[発表]	太陽熱利用システムにおける熱媒技術の役割	椿 善太郎 綜研テクニクス株式会社 技術統括部 技術開発部
12:20～12:45	[発表]	石油販売業の公共性と社会インフラの側面に関する考察	吉原 有里 お茶の水女子大学
昼食休憩			
午後の部		13:30～	
13:40～14:40	[特別講演]	放射線のリスクと社会の混迷	保田 浩志 放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター
休憩			
15:00～15:25	[発表]	微粒化技術と社会ニーズ	今井 健太 大川原化工機株式会社 開発部 特機グループ
15:25～15:50	[発表]	多品種生産におけるコンタミネーション防止の取り組み	山崎 勉 綜研化学株式会社 生産技術部
		閉会挨拶	

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。

※終了後、意見交換会を行います(会費制)